

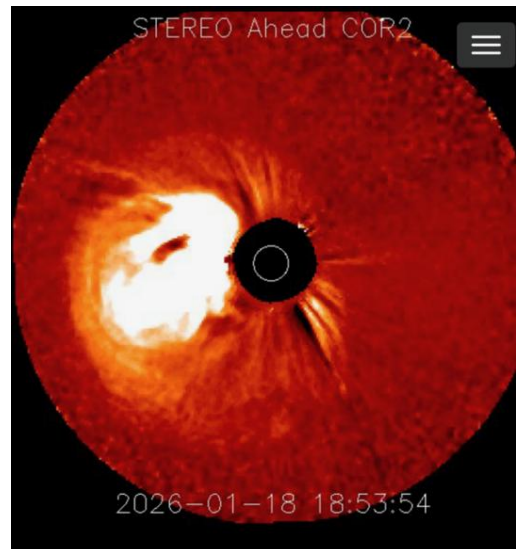
「姫路でオーロラ」

桑田直宏

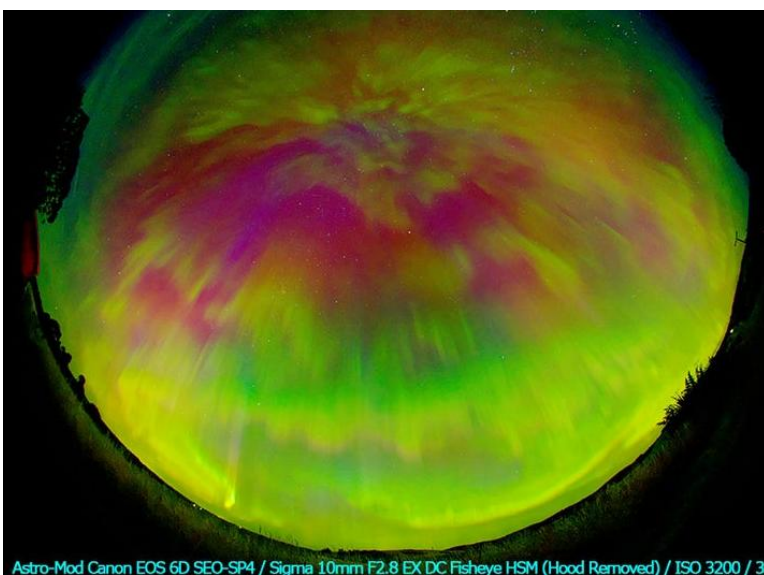
タイトルを見ただけではそれは無理でしょうと思うのが当たりまえ。正確には、肉眼で見るのではなく、撮影すればオーロラが写るのではないかと考えている。きっかけは20年ほど前、長野県伊那市で撮影されたオーロラを天文ガイドか何かで知ったことだった。地図で確認すると、伊那市と姫路市は緯度ではあまり変わらないのだ。このときも実は姫路の地域でも撮影できたのではと思ったのだ。

日本でオーロラを撮影するためには、太陽のフレア爆発が最大クラスのX5以上になり、しかも地球に向かって爆発した場合に限られ、そんなチャンスは5年～7年に1回程度の非常にまれな現象のようである。数少ないチャンスをとらえようと宇宙天気予報に登録し、アプリでオーロラの予報をいつでもチェックできるようにしている。

実はこの数年で2回そんなチャンスが訪れた。ひとつは2023年5月11日だった。数10年に1度レベルのXクラスのフレアが連続し、ハワイでも164年ぶりにオーロラが発生した。日本でも大規模なオーロラが発生し、兵庫県香美町でも撮影されている。あいにく私は東京出張中で、それが分かっているながら撮影できなかった。もう1回は今年の1月18日。ところが今度は姫路は一晩中ドン曇り。翌日に撮影を試みたが全くダメだった。2026年も太陽極大期は続いているので、次の機会を待ちたいと思います。



2026年1月18日のX1.9フレア
左側が地球の方向になる



←2026年1月19日
ニュージーランド クイーンズタウンで
撮影されたオーロラ

南天星空撮影の期間中にこんなオーロラが出たら、うれしいような悲しいような、、、